

WebSAM Storage PerforNavi Ver12.5 インストールガイド

(このページは空白です)

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い求めいただきまして、ありがとうございます。

このインストールガイドでは、WebSAM Storage PerforNavi のインストールに関して説明しています。

使用方法に関しては、CD 媒体に含まれるマニュアルを参照してください。

備考

1. 本製品は、以下の OS が動作するパーソナルコンピュータ（PC／AT 互換機など）、または Express5800 シリーズ、NX7700i シリーズに対応しています。
 - Windows 10
 - Windows 11
 - Windows Server 2016
 - Windows Server 2019
 - Windows Server 2022
 - Windows Storage Server 2016
 - Windows Server IoT 2019 for Storage Standard Edition
 - Windows Server IoT 2022 for Storage Standard Edition

2. 本書は、以下のプログラムプロダクト・バージョンに対応しています。

- WebSAM Storage PerforNavi Ver12.5 以降

3. 本文中の以下の記述は、特に明示しない限り、対応する製品名を意味します。


本文中の記述	対応する製品名
iStorageManager	WebSAM iStorageManager
PerforMate	WebSAM Storage PerforMate
PerforNavi	WebSAM Storage PerforNavi

4. 商標および登録商標

- Windows, Windows Server, Windows Storage Server および Hyper-V は、
米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、記載されている製品名、会社名等は各社の登録商標または商標です。

5. 各画面の入力、パス名、コマンドパラメータは、「JIS X 0208:1990」の文字セットの範囲で指定してください。

6. 本文中は、特にご注意いただく内容を以下で示しております。内容については必ずお守りください。
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、システム運用において影響がある場合があります。

表示の種類	
種 類	内 容
	操作において特に注意が必要な内容を説明しています。

2004年 5月 初 版

2023年 12月 第40版

目 次

第 1 章 導入.....	1
1.1 動作環境.....	1
1.2 インストール・アンインストール.....	2
1.2.1 インストール.....	2
1.2.2 アンインストール.....	2
1.2.3 アップデート.....	3
1.3 環境設定.....	4
第 2 章 運用準備.....	5
付録 A 留意事項.....	6

(このページは空白です)

第 1 章 導入

1.1 動作環境

ハードウェア	日本語の下記動作 OS が搭載されているパーソナルコンピュータ（PC／AT 互換機など）、または Express5800 シリーズ、NX7700i シリーズ
OS	Windows 10 Home (※2) Windows 10 Pro (※2) Windows 11 Home (※3) Windows 11 Pro (※3) Windows Server 2016 Standard (※1) (※3) (※4) Windows Server 2016 Datacenter (※1) (※3) (※4) Windows Server 2019 Standard (※1) (※3) (※4) Windows Server 2019 Datacenter (※1) (※3) (※4) Windows Server 2022 Standard (※1) (※3) (※4) Windows Server 2022 Datacenter (※1) (※3) (※4) Windows Storage Server 2016 Standard (※3) Windows Server IoT 2019 for Storage Standard Edition (※3) Windows Server IoT 2022 for Storage Standard Edition (※3) (※1) Server Core および Minimal Server Interface のインストールオプションはサポートしていません。 (※2) IA32 および x64 に対応します。 (※3) x64 に対応します。 (※4) Nano Server はサポートしていません。
仮想化環境	VMware ESX 7.0(VMware vSphere 7.0)、8.0(VMware vSphere 8.0) Windows Server 2016 Hyper-V、Windows Server 2019 Hyper-V、Windows Server 2022 Hyper-V
ソフトウェア	WebSAM iStorageManager(Ver4.1以降) WebSAM Storage PerforMate (常時接続の必要はありません。)
メモリ	OS 必要メモリ+65 (81) MB 以上 ※括弧の値は 64 ビット版の OS 上で動作させたときに必要なメモリ容量です。
ディスク容量	29MB 以上

※上記は、本バージョンの製品の初期出荷時点でサポートする動作環境です。

最新の情報については、PP・サポートサービス（事前の登録が必要）により、提供しております。

1.2 インストール・アンインストール

1.2.1 インストール

以下の手順にしたがって、PerforNavi をインストールします。

インストールの実行はシステム管理者で行う必要があります。

以下のインストールプログラムを実行することによりインストールが行われます。インストーラの指示に従い作業をしてください。

CD ドライブ : ¥PERFRNV¥SETUP.EXE

インストールプログラムを起動すると、「ユーザ アカウント制御」のダイアログが表示される場合があります。

「続行」、または「はい」を選択して、インストールプログラムを実行してください。

Windows ファイアウォールが動作している環境の場合は、インストール時に PerforNavi のプログラムを例外として自動的に追加します。

なお、アンインストール時は、例外から削除します。

1.2.2 アンインストール

以下の手順にしたがって、PerforNavi をアンインストールします。

「コントロールパネル」の、「プログラムと機能」から PerforNavi を選び、アンインストールしてください。

アンインストール時に「ライセンス情報を引き継ぎますか？」というダイアログが表示された場合、「はい」を選択すると、再インストール時にライセンス情報を引き継ぐことができます。また、以下のフォルダ、ファイルはアンインストール後も削除されないため、再インストール時に設定を引き継ぐことができます。

- TMP フォルダ配下のファイル
- DATA フォルダ配下のファイル
- VMINFO フォルダ配下のファイル
- Prfnavi.ctl
- Prfnavi.dlf
- Prfnavi.ini
- Prfnavi.lcs
- Prfnavi.tpl
- Prfnavi.vol
- PrfnaviTplset.tpl

上記のフォルダおよびファイルは全てインストールフォルダと作業フォルダにあります。

OS 再インストール後に PerforNavi を再インストールする場合などで前回運用時の設定を引き継ぎたい場合は、上記のフォルダおよびファイルの全てを事前にバックアップし、PerforNavi 再インストール後にリストアしてください。

1.2.3 アップデート

PerforNavi のアップデートをする場合は、ソフトウェアのアンインストールを行ってからインストールを行います。

なお、PerforNavi の設定やライセンス情報は、アップデート時に引き継ぐことができます。

手順は「1.2.1 インストール」、「1.2.2 アンインストール」を参照してください。

PerforNavi がインストールされている PC の OS をアップグレードする場合は、必ず以下の手順にしたがって PerforNavi のアップデートを実施してください。このアップデートは、インストール済みの PerforNavi とアップデート後の PerforNavi のバージョンが同じ場合でも必要です。

- (1) PerforNavi がインストールされている PC の OS をアップグレードします。
- (2) アップグレード完了後、インストール済みの PerforNavi をアンインストールしてください（アンインストール手順は「1.2.2 アンインストール」を参照してください）。
- (3) PerforNavi を再インストールしてください（インストール手順は「1.2.1 インストール」を参照してください）。
- (4) デスクトップに作成されている PerforNavi のショートカットのプロパティ、または PerforNavi のインストール先フォルダにある「Prfnavi.exe」のプロパティを表示してください。
- (5) 「互換性」タブの「管理者としてこのプログラムを実行する」にチェックを入れて「OK」ボタンを押してください。

1.3 環境設定

ダウンロード機能を使って性能情報やボリューム対応表を収集する場合、性能情報やボリューム対応表が存在するディレクトリ配下に、FTP コマンドでアクセスできる権限を持っていることが前提条件となっています。

FTP サイトの環境構築は、ご使用の FTP サーバ（IIS FTP Publishing Service やその他の FTP デーモン）の設定方法に従ってください。

第 2 章 運用準備

PerforNavi のインストール後、ライセンスの登録を行うことにより性能分析が可能となります。

ライセンスの登録は、PerforNavi の操作画面にて行います。詳細については、CD 媒体に含まれるマニュアルを参照してください。



PerforNavi で性能分析を行うには同梱のライセンスキーが必要となります。ライセンスキーは大切に保管してください。

付録 A 留意事項

(1) セキュリティ関連ソフトウェア(※1)を導入しているマシンで PerforNavi を利用する場合

セキュリティ関連ソフトウェアによって、PerforNavi の各種設定ファイルやログファイルへのアクセスが制限された場合、PerforNavi が正常に動作できなくなります。そのため、これらのファイルが格納されるフォルダについては、セキュリティ関連ソフトウェアのスキャン対象から除外するなど、アクセスが制限されないようにしてください。

PerforNavi の各種設定ファイルやログファイルは、下記のフォルダに格納されます。

- ・ PerforNavi のインストールフォルダ、およびそのサブフォルダ
- ・ PerforNavi の作業フォルダ(※2)、およびそのサブフォルダ

(※1)情報漏えい、不正アクセス、ウイルス対策ソフトウェアなど

(※2)統計情報や構成情報などの分析情報を保存するフォルダ。既定値は PerforNavi のインストールフォルダで、メニューの「ファイル」・「作業フォルダの変更」から変更可能。